

栃木県 市 区 町 村	Q11			Q12					Q13	Q14							Q15
	これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？			地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。	避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？							Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	指針を作成・修正していません	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していません」と回答	防災・危機管理担当部署と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	防災・危機管理担当部署と男女共同参画センターの役割を位置づけた。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していません」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援	避難所内での託児所の設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進
宇都宮市	○				○	○				○	○	○			○	○	
足利市	○				○					○	○	○			○	○	
栃木市	○							○	事業について、男女共同参画担当部署を含むすべての課に意見を求めた。	○	○	○			○	○	
佐野市	○					○		○	防災関係において、男女共同参画の視点を取り入れたマニュアルを作成している	○	○	○			○	○	
鹿沼市	○				○					○		○			○		
日光市	○					○				○	○						
小山市	○				○					○	○	○			○	○	
真岡市		○			○					○	○	○				○	
大田原市		○			○					○	○	○				○	
矢板市	○					○				○	○	○			○	○	○
那須塩原市		○			○						○	○			○		避難者への配給：女性用下着や生着用品等の配布は、女性が担当するなど配慮。
まくら市	○					○				○	○	○			○	○	
那須烏山市	○							○	障害品等における女性や乳幼児向け用品の購入等	○	○	○			○	○	
下野市	○							○	避難所の運営にあたっては、運営組織の役員に積極的に女性を入れること、また、運営組織の委員長、副委員長どちらかは女性とするよう避難所運営マニュアルに記載している。	○	○	○			○		
上三川町	○							○	避難所運営マニュアルにおいて、基本方針の中に男女共同参画の視点を配慮した避難所づくりを目指すことを掲げている。	○	○			○			
益子町		○			○								○				
深木町		○			○					○							
甲良町	○				○					○	○	○					
芳賀町	○							○	栃市町村の規定を参考にして、男女共同参画に関する規定を取り入れた。				○				
壬生町		○			○					○		○				○	
野木町	○							○	計画を修正する際に、男女共同参画の視点や、女性・要配慮者への配慮を踏まえた避難所運営等の見直しを行った。	○	○	○			○	○	
塩谷町		○			○					○	○	○					
高橋沢町		○			○					○							
那須町	○				○					○	○	○				○	○
那珂川町		○			○					○							

栃 木 県 市 区 町 村	Q21			Q22		Q23					Q24
	Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他
宇都宮市	○			○						○	
足利市	○			○				○	○		
栃本市			○	○						○	
佐野市	○			○					○		
鹿沼市	○			○				○		○	
日光市	○			○					○	○	
小山市	○			○			○			○	
真岡市	○				○	○					
大田原市			○	○						○	
矢板市			○	○		○					
那須塩原市		○		○						○	
さくら市			○	○				○	○		
那須烏山市			○	○				○	○	○	
下野市	○			○				○		○	
上三川町	○				○	○					
益子町			○		○			○		○	
茂木町			○		○	○					
市貝町			○		○	○					
芳賀町		○			○	○					
壬生町	○				○	○					
野木町			○	○				○		○	
塩谷町		○			○	○					
高根沢町		○			○	○					
那須町			○		○	○					
那珂川町	○				○	○					

栃木県 市区町村	Q25		Q26				Q27	Q28		Q29					Q30
	これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？					Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。	もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他	
宇都宮市		○	○					○				○			
足利市		○	○						○	○	○				
栃木市	○			○					○	○	○				
佐野市	○			○					○			○			
鹿沼市		○	○						○	○	○				
日光市		○	○						○			○			
小山市		○	○					○						○	防災リーダー講習の中でバルティとちぎ男女共同参画センターから講師を招いて避難所における男女共同参画の視点での講話を実施した。
真岡市		○	○						○	○	○				
大田原市		○	○						○	○	○				
矢板市		○	○						○	○	○				
那須塩原市		○	○						○	○	○				
さくら市		○	○						○	○	○				
那須烏山市	○			○					○	○	○				
下野市		○	○						○	○	○				
上三川町		○	○						○	○	○				
益子町	○			○	○				○	○	○				
茂木町		○	○					○						○	女性防火クラブという組織で救急救命等の非常時の対応訓練を行っている
市貝町		○	○						○	○	○				
芳賀町	○					○	地域防災計画に次のように規定。 自主防災組織の育成及び活性化の促進対策として、町は、男女双方の視点による防災活動が可能となるよう、女性の参画促進を図る。		○	○	○				
壬生町		○	○						○	○	○				
野木町		○	○						○	○	○				
塩谷町		○	○						○	○	○				
高根沢町		○	○						○	○	○				
那須町	○			○					○	○	○				
那珂川町	○					○	女性防火クラブの事務局を行っている。	○				○			

栃木県 ※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。

市 区 町 村	Q31		Q32					Q33	Q34					Q35
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？（※）		災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部局の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援側のストレス緩和や身のケアのための休養や相談環境の整備等）	その他	
宇都宮市		○	○					○						
足利市		○	○					○						
栃木市		○	○							○				
佐野市		○	○					○						
鹿沼市		○	○									○		
日光市		○	○					○						
小山市		○	○						○					
真岡市		○	○					○						
大田原市		○	○					○						
矢板市		○	○					○						
那須塩原市		○	○						○			○		
さくら市		○	○					○						
那須烏山市		○	○					○						
下野市		○	○					○						
上三川町		○	○							○				
益子町		○	○					○						
茂木町		○	○					○						
市貝町		○	○					○						
芳賀町		○	○					○						
壬生町		○	○						○					
野木町		○	○					○						
塩谷町		○	○					○						
高根沢町		○	○					○						
那須町		○	○									○		
那珂川町		○	○									○		

※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。													
栃木県 市区町村	Q39 在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q40 Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q41 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（※）		Q42 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q43 Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）
	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	その他	取組をしていない		はい	いいえ	Q41で「いいえ」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない
宇都宮市				○		Q38と同じ		○	○				
足利市	○							○	○				
栃木市	○							○	○				
佐野市	○						○					○	
鹿沼市	○							○	○				
日光市	○							○	○				
小山市	○							○	○				
真岡市	○							○	○				
大田原市				○		避難所を開設したが避難者はいなかった		○	○				
矢板市	○							○	○				
那須塩原市	○							○	○				
さくら市	○							○	○				
那須烏山市				○				○	○				
下野市	○							○	○				
上三川町	○							○	○				
益子町	○							○	○				
茂木町	○							○	○				
市貝町	○							○	○				
芳賀町	○							○	○				
壬生町	○							○	○				
野木町	○							○	○				
塩谷町	○							○	○				
高根沢町				○				○	○				
那須町	○							○	○				
那珂川町	○							○	○				

栃 木 県		※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。						
市 区 町 村	Q44 その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q45	Q46	
	Q41で「いいえ」と回答	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない	Q44でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特にない場合は、「特になし」と回答してください。
宇 都 宮 市	○							特になし
足 利 市	○							特になし
栃 木 市	○							特になし
佐 野 市						○		女性防災士の協力をいただき、女性目線の防災リーフレットを年1回発行している。
鹿 沼 市	○							特になし
日 光 市	○							特になし
小 山 市	○							特になし
真 岡 市	○							2023年2月に避難所担当職員等を対象にした「男女共同参画の視点からの防災対策研修」を実施予定。
大 田 原 市	○							特になし
矢 板 市	○							特になし
那 須 塩 原 市	○							特になし
さ くら 市	○							特になし
那 須 烏 山 市	○							特になし
下 野 市	○							令和4年8月、市民向けの講演会（ジェンダーや「災害弱者」の観点からの地域防災）を実施した。
上 三 川 町	○							特になし
益 子 町	○							特になし
茂 木 町	○							特になし
市 貝 町	○							特になし
芳 賀 町	○							特になし
壬 生 町	○							特になし
野 木 町	○							特になし
塩 谷 町	○							特になし
高 根 沢 町	○							特になし
那 須 町	○							特になし
那 珂 川 町	○							特になし